

理学療法室

Plan 計画

- 1 がん治療(手術, 化学療法, 放射線療法等)を円滑に行うために, 評価・訓練を行う。
- 2 終末期がん患者のリハビリを受ける目的が達成できるように患者・家族・主科・リハビリ科・看護師は目標共有し, リハビリの実施状況を病棟と共有して病棟は日常ケアに活かす。

Do 実行

- 1 がん治療前, 評価(呼吸機能, 運動機能, ADL等)し, 自主訓練指導を行う。
がん治療後に評価し, 早期離床, 歩行獲得, ADL向上等を目的に全身運動, 肺理学療法等を介入する。
- 2 ADL維持・改善のために全身運動を介入し, 病棟看護師は, リハビリと情報共有し, ADLが低下しないよう日常ケアに活かす。

Action 改善

- 1 がん治療前後で, 全身運動機能等が改善しているかフィードバックする。
- 2 問題点を明らかにしフィードバックする。
- 3 がんリハビリカンファレンスを開催し, 情報共有する。

Check 評価

- 1 退院・転院前にかん治療前後の評価を行い, 患者改善がされていない場合は問題点を明らかにする。
- 2 終末期がん患者は目標が共有され, リハビリが日常のケアに活かされているか確認し, 出来ていない場合は問題点を明らかにする。